

プログラム

開催日時：2020年1月25日（土）10：00～16：00（受付開始9：00）

会場：エルガーラホール7階「中ホール」（〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目4番地2号）

会長：満崎 克彦（社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 予防医療センター）

テーマ：大腸CTの更なる飛躍のために—融合と創出—

8：15～9：00

理事会

9：00～9：30

評議員会

9：30～9：35

開会挨拶 満崎 克彦（済生会熊本病院）

9：35～11：05

一般公募演題（7演題）※発表8分 質疑4分

座長：小林 広幸（福岡山王病院）

笹井 信也（笠岡第一病院）

O-1 大腸ポリープのサイズ計測における大腸CTと光学内視鏡の比較

鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

O-2 大腸型クローン病患者におけるMR enterographyでの大腸病変の評価

福生 有華（順天堂大学 医学部 附属 練馬病院 消化器内科）

O-3 CTコロノグラフィでヘルニアを診断した2例

嵯川真由子（順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科）

O-4 CT colonographyの苦痛度と慢性下腹部痛との関連

和田 恒哉（岡崎市医師会 公衆衛生センター）

O-5 ポリエチレングリコール製剤を用いた大腸CT検査の初期経験

赤澤 龍右（医療法人社団清和会 笠岡第一病院 画像診断センター）

O-6 大腸術前CTにおける炭酸ガス注入の有無による造影効果の検討

工藤 晃（順天堂大学 医学部附属 順天堂医院 放射線部）

O-7 CT colonographyにおける技師1次チェック精度についての検討

黒木 誠司（一般社団法人 岡崎市医師会 公衆衛生センター）

11：05～11：15

休憩

11：15～12：15

特別講演1

座長：山野 泰穂（札幌医科大学）

「大腸がんの臨床病理」

岩下 明德（AII病理研究所 / 元福岡大学医学部筑紫病院 病理部）

共催：アミン株式会社

12:15 ~ 12:30

総会

12:30 ~ 13:20

ランチョンセミナー

座長：永原 章仁（順天堂大学）

「消化管領域における画像診断の知識と応用 ～大腸 CT から Radiogenomics まで～」

田口奈留美（公立玉名病院 放射線科）

共催：エーザイ株式会社

13:20 ~ 13:30

休憩

13:30 ~ 15:00

シンポジウム

テーマ：大腸 CT 検査における医師と診療放射線技師の役割—それぞれに求められるもの—

司会：飯沼 元（国立がん研究センター 中央病院）

坂本 崇（済生会熊本病院）

SY-1 消化器科医師の考える大腸 CT 検査

服部 昌志（医療法人 山下病院 消化器内科）

SY-2 放射線科医として大腸 CT 検査を考える「大腸 CT 検査の腸管外情報について」

富松 英人（岐阜大学 医学部 地域医療放射線医学講座）

SY-3 診療放射線技師の立場から—撮影技術と一次チェックに必要な知識—

山崎 通尋（医療法人 山下病院 放射線部）

SY-4 診療放射線技師の立場から—大腸 CT 検査に携わる診療放射線技師の育成について

松田 勝彦（済生会熊本病院 中央放射線部）

SY-5 診療放射線技師の立場から

藤原 正則（亀田メディカルセンター幕張 診療放射線部）

14:50 ~ 15:00

休憩

15:00 ~ 16:00

特別講演 2

座長：平野 雄士（小樽掖済会病院）

「ディープラーニングによる医用画像処理と AI 支援画像診断の研究開発と実用化」

鈴木 賢治（東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

16:00

閉会挨拶 満崎 克彦（済生会熊本病院）